



〒010-0521  
 男鹿市船川港南平沢字上大畑台30  
**男鹿市立男鹿南中学校**  
 TEL/FAX 0185-23-3241/24-4947  
 UHR: www.namahage.ne.jp/~miranami/jh/  
**校報通算 第247号**

**〔生徒会スローガン〕 水 明 ～誇り高くあれ～**

校長 加藤和彦

後期となり学校における様々な場面で1、2年生がリードしていくこととなりました。生徒会活動においては、先に開催された後期生徒総会で活動方針やスローガン等が議決されていますので、その内容を紹介します。

**〔生徒会活動方針〕**  
 次のような南中生を目指し、生徒会活動を行います。  
 ○自分のやるべきことを全うできる人  
 ○新しいことに挑戦できる人

**〔生徒会スローガン〕**  
**「水 明 ～誇り高くあれ～」**

左枠内の活動方針の一つ目には、‘自分のやるべきことを最後までやり遂げる’ことに加えて‘自分にできることは何かを考えて、実践できる’南中生を目指そうという願いが込められています。  
 二つ目には、積極的に行動することが自分を変えるチャンスにもなることから‘新しいことに恐れず挑戦する’南中生を目指そうという願いがあります。

さらに、生徒たちはこの2つがかなった南中生であれば、一人一人の力が発揮され、今以上に輝く学校になることを確認し合っています。

また、スローガンは「水明～誇り高くあれ～」となりました。「水明」は‘美しく輝く’ことであり、‘一人一人が誇り高く輝いていこう’という意味が込められています。

その他、各委員会からの活動方針等について提案があり、質疑応答を踏まえた後、それぞれの活動内容が明確化されることとなりました。12月は生徒たちが様々な力を発揮しなければならぬ機会と捉えている「新入生体験入学」「受験生激励会」を行う予定としています。これらの行事も含めて、後期の南中生の頑張りにご期待ください。



**日本中学校体育連盟研究大会  
秋田大会より**

11/19(木)に開催された「日本中学校体育連盟研究大会秋田大会」に参加する機会がありましたので、その様子を紹介いたします。

昭和59年度より開催されている本研究大会は今回の秋田大会が37回目となります。ここ数年の大会は、全国各地より300名程度の参加があり、本県においても今年度の秋田市開催に向け、数年前より準備を進めてきたところです。

しかし、新型コロナウイルス感染症が収束していない状況では、従来の全国から参集する形式での開催は困難と判断し、WEB会議形式に変更しての大会開催となりました。



研究大会は講演と分科会で構成されており、秋田市に設営した大会運営会場を拠点に、参加者は全都道府県より120名余となりました。

講演は本県出身俳優柳葉敏郎さんが講師を務め『スポーツの力でみんなを元気に・笑顔に』と題して対談形式で進められました。また、分科会で

は、設定されたテーマに基づいた研究発表と協議が行われました。

この研究大会の目的は、連盟関係者が一堂に会し、当面する課題やよりよい運動部活動の方向性について、実践的研究成果の発表や研究協議、情報交換をする機会とし、生涯スポーツの充実・発展につなぐこととしています。

今回、全国規模となるWEB会議形式には初めての参加となりましたが、大会の趣旨や目的は十分に達成されたと感じました。また、今後はWEB会議システムを利用した会議、研修や研究会等はさらに増えていくことを確信する機会ともなりました。

**タブレット型パソコンが整備されました**

本校に62台の生徒用タブレット型PCが整備されました。既にパソコン室に整備済みのPCを含めると全校生徒1人1台として使用可能となる96台となります。県教委は来年度からICTを活用した教育を本格化させていくとし、職員研修等も実施される予定です。本校においては、まずは使用のルールづくりを含めて、可能な教科から有効に活用していくこととなります。

PCの上部をはずしてタブレットとして使用